

第1回CyberSakuraルールブック 改訂箇所抜粋

ルールブックの主な改定箇所を以下に纏めます。下線部は追加箇所、取消線部は削除箇所です。

ver2.0 2021年8月4日

1004.コーチ

1004.4.c.公式な連絡先 CyberSakuraの公式な連絡事項は、コーチのみに登録されたメールアドレスに送信されます。コーチは、常にメールを確認し、CyberSakura事務局 (info@cybersakura.jp)からのメッセージを受信できるようにしてください。技術メンターがコーチ代理(以下6項参照)として任命されていない限り、公式の連絡窓口の役割を技術メンターに委任することはできません。

1005.参加者

1005.1.資格要件 参加者は、原則として参加している中学校、高校または高等専門学校(3年生まで)、あるいは塾やクラブなどの同一組織に在籍していなければならない。但し、同一組織であれば、中学生と高校生の両方の参加者からなるチームを組成してもよい。

2001.全般

CyberSakuraのプログラムに参加するためにコーチが行う登録には、仮登録と本登録の2つの段階があり、全ての登録作業はコーチが行います。~~チーム、参加者、技術メンター及びチームアシスタントの登録は全て、仮登録後にコーチが行います。~~参加者の登録は仮登録後に、技術メンター及びチームアシスタントの登録は本登録後に行います。尚、技術メンター及びチームアシスタントの登録は任意です。また、登録された内容を変更する場合は、コーチがCyberSakura事務局にメールで問い合わせ変更を依頼する必要があります。

2002.仮登録(コーチ登録)

2002.1.マイページの役割 コーチが自分のチームや各ラウンドに関する情報を確認、登録などを行うコーチ専用のウェブページをマイページと呼びます。CyberSakura事務局から仮登録が承認されると、コーチ宛にマイページにログインするためのリンクとユーザーID、一時的なパスワードが送られます。マイページにログインするためのリンクは、コーチが保管してください。ユーザーIDは、仮登録時に登録したコーチのメールアドレスになります。

コーチは、マイページにログインすると下記の内容を行うことができます。

- ・チームの本登録(2003条参照)
- ~~・技術メンター及びチームアシスタント登録(2004条参照)~~
- ・学習用資料、補足資料のダウンロード
- ・ログイン用のパスワードの設定

2003.本登録(チーム登録)

本登録はコーチがマイページ上の「チーム登録」のページから行うことができます。

コーチは以下の情報を登録します。

- ・参加者
- ・参加者の保護者
- ・コーチの所属する組織の代表者

本登録を完了するには、本登録の申込み後にCyberSakura事務局から組織の代表者宛に届くメール上で組織の代表者が承認作業を行う必要があります。組織の代表者に届くメールには承認作業を行うための承認ページのリンクが添付されています。

2021年9月26日(日)23:59までに本登録を完了する必要があります。

本登録が完了すると、チームは下記の内容が可能になります。

・トレーニングラウンドへの参加

・競技会への参加

・[技術メンター及びチームアシスタント登録\(2004条参照\)](#)

2004.技術メンター及びチームアシスタント登録

技術メンターとチームアシスタントはコーチがコーチの責任のもと、マイページ上で仮登録本登録完了後から登録可能となります。登録完了後、技術メンターとチームアシスタントはオンライン上でもオフラインでもチームと一緒に活動することができます。技術メンターとチームアシスタントの登録期限はCyberSakura事務局が設定しているトレーニングラウンドの最終日です。但し、決勝ラウンド進出が決まり、新たに技術メンターとチームアシスタントの追加を希望する場合には決定通知受領後4週間を最終登録期限とします。

コーチは、技術メンターとチームアシスタントの登録にあたり、行動基準(様式2)を使用することができますが、CyberSakura事務局に提出する必要はありません。

ver2.1 2021年11月4日

1004.コーチ6を改訂しました。改訂前と改訂後を記載します。

改訂の意図:コーチ不在の場合には棄権となるルール状況下、ラウンド直前のコーチ交代の可能性に備えて、あらかじめ代理を登録しておき、スムーズにコーチ交代要請を行える状況を準備を可能とするルール表記にした。

<改訂前ver2.0>

1004.コーチ 6.コーチの代理

CyberSakuraプログラム中にコーチがメールを受信したり、監督したりすることができない場合は、コーチの代理を指定することができます。

a. 承認プロセス

コーチ代理は、CyberSakura事務局の承認を得る必要があります。コーチ代理は、CyberSakura事務局の承認を得る前に、元のコーチの組織の代表者による審査を受け、承認を得なければなりません。

コーチ代理は、事前に承認されたラウンドのコーチとしてのみ活動することができます。その後のラウンドで代理を務める場合には、再度承認手続きを取る必要があります(様式5参照)。

b. コーチの交代

コーチ交代の手続きは、登録されたコーチがスケジュールの不一致や緊急事態により、特定のラウンドでのチーム運営ができなくなった場合にのみ使用されます。登録されたコーチが数ラウンドに渡ってチームを監督できない場合は、CyberSakura事務局に連絡して、プログラムの残りの期間、チームを組織の代表者が承認した他のコーチに移籍させる必要があります。

<改訂後ver2.1>

1004.コーチ 6. コーチ代理の登録と交代

競技会(予選ラウンド、決勝ラウンド)には、コーチの参加が必須です。
競技会でコーチが不参加の場合は、そのチームは棄権扱いとなります。

CyberSakuraプログラム中にコーチがメールを受信したり、監督したりすることができない場合に備えて、事前に「コーチ代理」を1名登録することができます。

コーチは、以下の「b. 交代プロセス」に従ってコーチ交代要求を行った特定のラウンドにおいて、登録されているコーチ代理と交代することができます。

a. 登録プロセス

コーチ代理は、以下の順で承認を得る必要があります。

1)チームの所属する組織の代表者による承認
(「1004. コーチ 2.組織の代表者による審査」を参照)

2)CyberSakura事務局による承認

コーチ代理は、指定された期日までにコーチ代理登録を行いCyberSakura事務局の承認を得る必要があります。

コーチ代理が登録フォームに入力し送信した後、5営業日以内に承認結果がコーチに連絡されます。

b. 交代プロセス

コーチ交代要求(様式5参照)は、登録されたコーチがスケジュールの不一致や緊急事態により、特定のラウンドでのチーム運営ができなくなった場合にのみ使用されます。

コーチ代理は、コーチ交代要求で承認されたラウンド中のみコーチとして活動することができます。

その後のラウンドで代理を務める場合には、再度コーチ交代要求を行う必要があります。

コーチ交代要求のメールを受理後、3営業日以内にコーチに連絡されます。

ver2.2 2021年11月29日

改訂の意図:「スコアリングレポートページ」と「スコアボード」という二つの用語が「スコアリングページ」という一つの用語に括られて記載されていた点を修正しました。また別紙4の「スコア修正要求」の際に提出する書類から「a. スコアリングファイル」の項目をVMイメージからスコアリングファイルの取り出しが困難だと判断から削除しました。

3003 競技コミュニケーション

2.情報と通知

メールに加えて、競技会のラウンド中に以下の領域の一部またはすべてに情報が投稿される場合があります。

a.CyberSakuraウェブサイト: <https://www.cybersakura.jp/>

b.CSOCテクニカルサポートチャット(Slack: 招待制)

c.Facebook: <https://www.facebook.com/CyberSakura.JPN>

d.Twitter: https://twitter.com/CyberSakura_JPN?s=20

e.Instagram: https://instagram.com/cybersakura_jpn/

f.スコアリングページ [スコアボード](#) (予選ラウンド開始前にコーチに連絡します)

4002. 時間

2. 競技時間

競技はチームがラウンド内で最初のVMイメージを開封することに成功した時点で開始され、スコアリング

サーバーで計測されているものを基準に連続した6時間で行われます。スコアリングページに表示されているVMイメージやチームの実行時間の表示 [VMイメージ内にあるスコアリングレポートページに表示されているチームの実行時間](#) にズレが生じる場合がありますが、スコアリングサーバーで計測されている時間が基準となります。

別紙4 スコア修正要求プロセス

3. 書類の提出

スコア修正のリクエストは、オンラインフォームで提出されます。オンラインフォームが利用できない場合、チームのコーチは、様式7に記載されているメール形式でスコア修正要求を提出することができます。CyberSakura事務局は必要に応じて追加書類の提出を求めます。ただし、以下のような書類があると、修正プロセスを迅速に進めることができます。

a. スコアリングファイル

VMイメージに保存されているスコアリングファイルは、エラーを証明するための最良の資料です。データは、VMイメージからコピーしてCyberSakura事務局にメールで送信することができます。VMイメージが破損しないように、コーチはデータをコピーし、削除したり変更したりしないようにしてください。

b. スコアリングページの全画面キャプチャ

スコアリングページの画面キャプチャが切り取られたり、変更されている場合は、考慮されない可能性があります。スクリーンキャプチャは読みやすく、以下の内容を含むものでなければなりません。

[a. スコアリングレポートページのスクリーンショット\(画面キャプチャ\)](#)

[スコアリングレポートページのスクリーンショット](#)が切り取られたり、変更されている場合は、考慮されない可能性があります。[スクリーンショット](#)は読みやすく、以下の内容を含むものでなければなりません

-CyberPatriotロゴ -レポート生成時間 -現在のユニークID

-修正された問題 -ペナルティの評価 -スコア

-著作権情報 -接続状態

b. スコアリングページ [スコアボード](#) のスクリーンショット

スクリーンショットは役立ちますが、必須ではありません。